

S & D多摩グループ全社員の皆様

令和6年能登半島地震災害の対応について（第1弾）

この度の令和6年能登半島地震により被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆さまの安全と被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

1月1日におきました能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援するため、S & D多摩グループは第1弾として義援金を寄付することとしました。直近で出来る支援として物資支援も検討いたしましたが、現状の能登地方の道路事情の混乱や自治体の受け入れ態勢を考慮して義援金といたしました。

寄付の概要

寄 付 金 額	800万円
寄 付 先	石川県令和6年能登半島地震災害義援金
寄付金の考え方	グループ社員×5,000円相当*

*会社負担とし給与控除等はいりません

被災地の復興には長い年月がかかります。現況の支援は勿論のこと、長く継続した支援がこれからも必要となります。S & D多摩グループは被災地域の状況が確認され次第、第2弾として現地への人的支援（ボランティア）も検討してまいります。2011年の東日本大震災の際、トヨタS & D西東京は西東京臨済会災害支援部「臨坊」様と協業して炊き出しを行いました。この度の能登半島地震では交運社が製作したキッチンカーを臨坊様に貸与し、被災された方々に温かいお食事を提供することを手始めに行ってまいります。

S & D多摩グループ全社員の皆様におかれましては、被災地域への継続した支援にご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。



交運社が製作したキッチンカー



キッチンカーでの炊き出し